

開催日時：2002年2月5日（火） 13:00～17:30

場 所：大阪会館 Aホール

## 1 決定事項

- ・次回部会（3月14日15:00～19:00）では、淀川部会としての中間とりまとめ素案をたたき台にして、治水・利水・環境にわたって総合的に討議する。
- ・淀川部会としての中間とりまとめ素案を作成するため、作業部会を設置する。メンバーは、榎屋部会長代理、今本委員、川上委員、原田委員に決定した。
- ・中間とりまとめに向けて、予備としての部会の開催日を4月11日（運営会議開催日）までに設定する。

## 2 審議の概要

第7回委員会（2002.2.1開催）の報告

資料1を用いて、主に利水に関する議論の内容が報告された。

検討課題（個別項目）に関する意見交換

）治水・防災について

河川管理者より示された「洪水対策の論点」をもとに、第11回部会（1/26）に引き続き、意見交換が行われた。洪水対策について、これまでの考え方の転換などの基本的な考え方が確認された。

）利用（利水、河川敷利用等）について

河川管理者より、資料2-1（第7回委員会資料）を用いて、利水の現状と課題に関する説明が行われた後、これからの利水の方向性等について議論が行われた。

一般からの意見聴取

一般傍聴者5名から、再生水資源計画と湧水対策用ダムの建設提案、河川敷のランド利用、今後の水需要、都市計画の専門家の招聘等について発言があった。

今後の部会の進め方等について

「1 決定事項」の通り了承された。

このお知らせは委員の皆様には主な決定事項などの会議の結果を迅速にお知らせするため、庶務から発信させて頂くものです。審議の主な内容については「結果概要」を、発言の詳細については「議事録」を参照下さい。